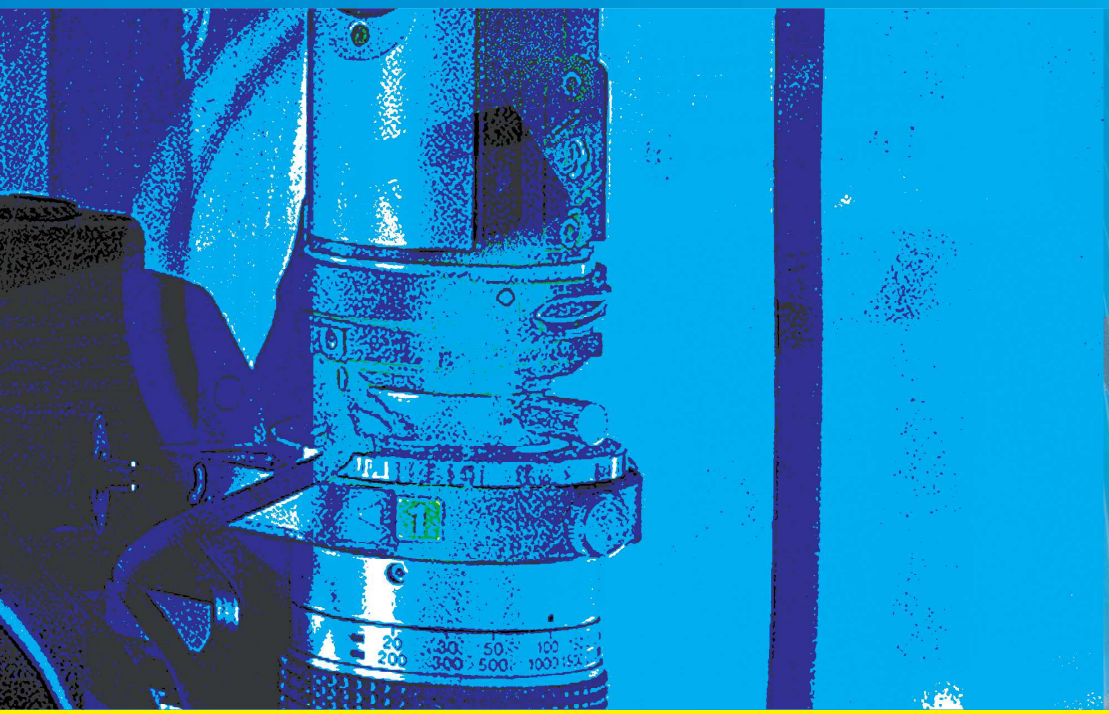
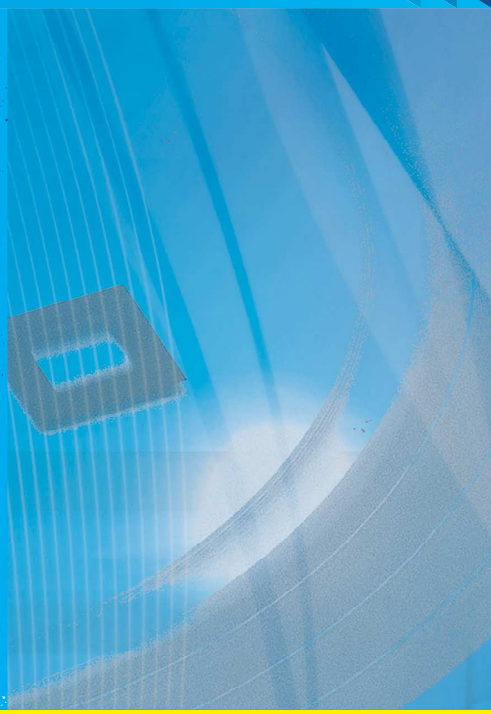
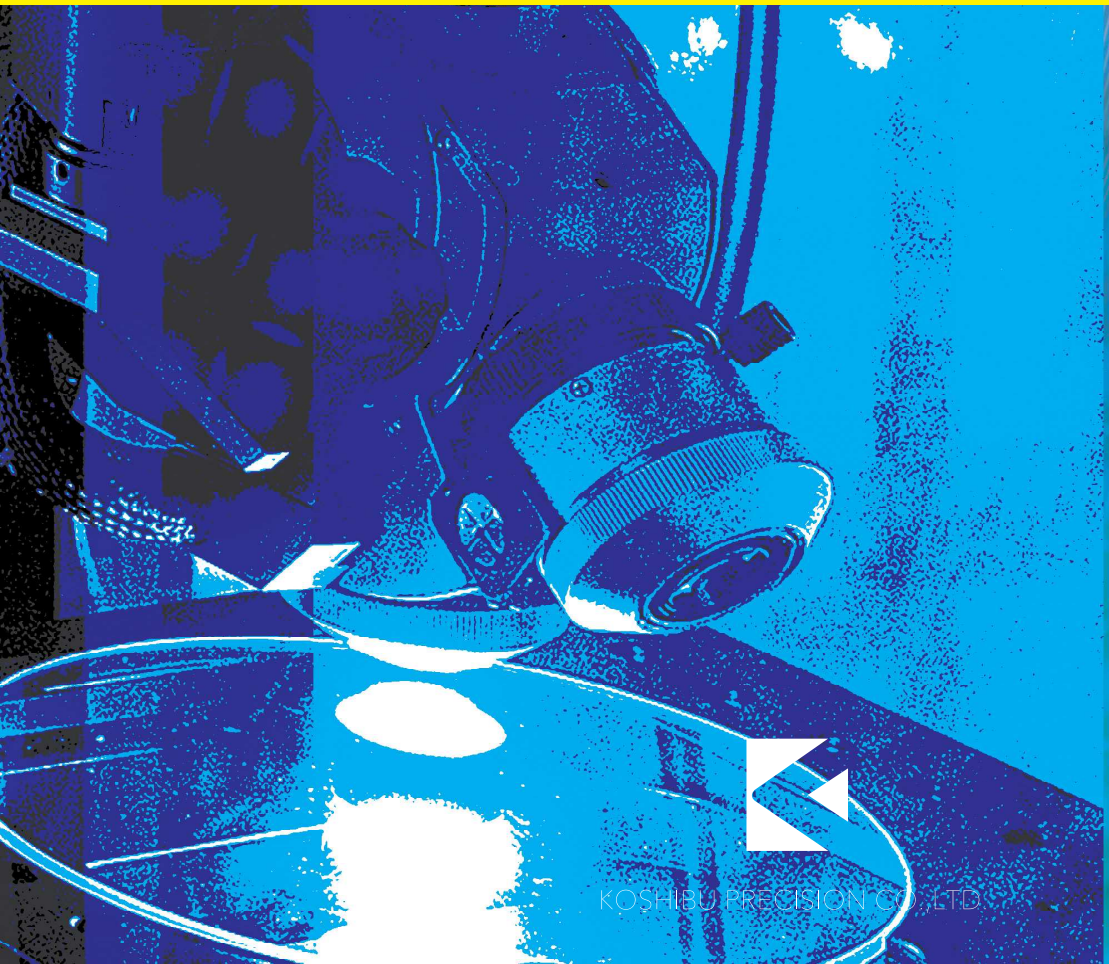




EXPERT IN THE NANO WORLD

ナノの世界のエキスパート

私たちは信州伊那谷の雄大な山並みと豊かな自然の中
『ナノの世界のエキスパート』をスローガンに
常に新技術の開発、導入を積極的に行い
お客様のより高い満足と信頼をいただくために
『品質第一を基本としたより良い製品づくり』に
取り組んでいます



名称

株式会社コシブ精密

所在地

東京本社
〒179-0085 東京都練馬区早宮 2-20-11
TEL.03-3934-2670 ㈹ FAX.03-3931-6550
長野工場
〒399-3303 長野県下伊那郡松川町元大島 2903-33
TEL.0265-36-3400 ㈹　FAX.0265-36-5237

資本金

5000 万円

創業

1964 年（昭和 39 年）7 月

代表取締役社長　荻原　太一

主要製造品目

ロータリーエンコーダスリット板
ガラスフォトマスク（2D ／ 3D）
各種光学スケール／レチクル
レンズ・プリズム・ミラーなどの光学部品

社歴

昭和 39 年（1964）
　東京都豊島区に荻原光学目盛彫刻所を設立
昭和 42 年（1967）
　東京都練馬区に移転
　有限会社荻原光学目盛研究所に変更
昭和 49 年（1974）
　社名を有限会社コシブ精密に変更
昭和 53 年（1978）
　株式会社コシブ精密に変更
昭和 60 年（1985）
　工場増設
　円周分割パターンジェネレーター開発
平成 14 年（2002）
　200×200 レーザー描画装置導入
平成 17 年（2005）
　400×400 レーザー描画装置導入
平成 22 年（2010）
　ガラス加工設備／工場　拡張
　ステッパー（縮小投影型露光装置）導入
　全自動コアドリルマシン導入（現在 12 台）
　内外径自動面取り機導入（現在 12 台）
　ガラス基板 RCA 洗浄装置導入
　＊ステッパー（縮小投影型露光装置）導入（1 号機）
平成 23 年（2011）
　ステッパー（縮小投影型露光装置）導入
　200×200 レーザー描画装置導入
　　（3D グレイスケールマスク対応）
　スパッタ装置（インライン方式）導入
平成 24 年（2012）
　3D グレイスケールマスク測定用
　レーザー顕微鏡導入
　自動外観検査装置導入（エンコーダ）
平成 25 年（2013）
　応用露光機（1 ／ 1 ステッパー）導入
平成 28 年（2016）
　ドライエッチング装置導入（1 号機）
平成 29 年（2017）
　基板自動搬送付レーザー描画装置導入
令和元年（2019）
　フルオートダイサー導入（現在 12 台）
令和 2 年（2020）
　400×400 レーザー描画装置導入
　（3D グレイスケールマスク専用）
令和 3 年（2021）
　本工場新設稼働
　ステッパー（縮小投影型露光装置）導入（3 号機）
　ドライエッチング装置導入（2 号機）